

8. 経済評価

8-1 前提条件

- パラグアイ国における農牧生産物の相場は、自由競争の市場構造により定まっている。
- 農牧生産物の販売価額に関し、農家に対する政府からの助成はなく、又、政府による生産量のコントロールは行なわれていない。
- 輸出農産物に対する税金は、僅少である。
- 1 US\$ = 126 GSの為替レートは輸出および財政の面で、今後も継続されると思われる。
- 収穫期等、労働需要がピークに達する時期の、労働市場の供給余力は少なく、非熟練農牧労働者に対する賃金相場は、Shadow wage rate に等しいと見なすことができる。

以上から、純益については、3-5-2に、建設費については7-2に、O&M費については6-2に記載する値を採用することとした。(Price Contingencyを含めない値)

8-2 費用および便益

費用としては、総額5,063,000,000 GSの建設費(但し、技術経費、開こんに要する費用を含み、保健所、病院および学校の費用を除き、一括外注方式とする。)および工事完了後の施設の維持管理費として100,000,000 GS/年〔5,957,000 (基幹的施設) + 4,043,000 (農民が自ら維持管理する支線道排水路およびかんがい施設)〕が計上される。

なお、建設費の支払いは12ヶ年に分けて支払われる。(Ⅱ 8-1-1参照)

便益としては、農牧生産物から年々得られる純益、すなわち〔生産物の生産高(全量販売するとして評価)〕-〔生産費(修理費、償却費含む)〕と、少額ではあるが、開こん時の伐さいされた樹木の評価額が計上され、負の便益として、計画がない場合(牧畜からの)の純益があげられる。

農牧生産物から得られる純益は、入植後、作付および単収の増加に伴い、逐次増加し生産安定時には、年額1,367,922,000GSが期待され、開こん時の伐さいされた樹木の

評価額は224,000,000GSと見積られる。又、計画がない場合の純益は、年額40,840,000GSと推定される。(Ⅱ8-2-1参照)

8-3 内部収益率および感度分析

前述の費用と便益から、40年間(施設の総合耐用年数相当)につき Economic Internal Rate of Return を求めると、 $i_0 = 12.9\%$ となり、第1次開発のみについても、 $i_1 = 13.4\%$ となる。(以下サフィックス1は第1次開発を意味する。)

又、感度分析を行った結果は次のとおりである。

- ① 建設費が計画の見積り額より10%増えた場合。

$$i_{0-a} = 11.9\% , \quad i_{1-a} = 12.5\%$$

- ② 便益が期待値より10%少ない場合。

$$i_{0-b} = 11.8\% , \quad i_{1-b} = 12.2\%$$

- ③ 為替レートが変り、ドルがガラニーに対し10%上昇した場合。

$$i_{0-c} = 12.3\% , \quad i_{1-c} = 12.9\%$$

以上から、本計画は、経済的にも妥当なものと言える。

8-4 費用に対する便益比率

割引率8%および10%の場合につき、「便益/費用」値を求めた結果は次のとおりとなる。

- ① 割引率8%とした場合。

$$(B/C)_{0-a} = 1.692 , \quad \text{第1次開発の } (B/C)_{1-a} = 1.877$$

- ② 割引率10%とした場合。

$$(B/C)_{0-b} = 1.351 , \quad \text{第1次開発の } (B/C)_{1-b} = 1.476$$

8-5 波及効果

本計画が実施された場合、期待できる二次的、あるいは間接的な効果として、次の点
があげられる。（Ⅱ 8-3 参照）

- 建設工事に伴う労務費の地元への還元
- 建設工事および営農諸資材の調達
- 農家所得増に伴う購買力の増加（市場の拡大）
- 農牧生産物の販売による関連流通企業のシェア拡大
- 農牧生産物加工業部門への原料供給量の増加
- 入植者移住後の跡地での残留者の生産規模の拡大
- 計画周辺部の立地条件の好転

9. 資金計画

9-1 建設資金

本計画による諸施設の建設費¹⁾は、入植農家が行う開こん費²⁾を除き

○ 一括外注方式の場合

外貨相当額 37,411,000 US\$ (15,185,000 US\$)

内貨相当額 4,186,000,000 GS (1,551,000,000 GS)

○ 機械分離購入方式の場合

外貨相当額 39,679,000 US\$ (16,178,000 US\$)

内貨相当額 4,186,000,000 GS (1,551,000,000 GS)

と見積られる。()内は、第1次開発分である。

この費用は、12ヶ年(第1次開発は7ヶ年)に分けて支出されることになる。外貨相当額は、国際金融機関等の外債によらし、内貨相当額については、政府金融機関より借入するとして年償還額を試算した。

その結果、償還期間中の最大償還額(金利分を含む)は、下記のとおりである。(II 9-1 参照)

○ 一括外注方式の場合

外貨相当額 2,634,000 US\$³⁾ (1,070,000 US\$⁵⁾)

内貨相当額 594,437,000 GS⁴⁾ (220,832,000 GS⁶⁾)

○ 機械分離購入方式の場合

外貨相当額 2,792,000 US\$⁷⁾ (1,139,000 US\$⁹⁾)

内貨相当額 594,437,000 GS⁸⁾ (220,832,000 GS¹⁰⁾)

但し、外貨は、年利3.5%、5年据置、20年均等償還

内貨は、年利7.0%、3年据置、10年均等償還

とした。なお、()内は第1次開発分である。

1) 関連施設(保健所、病院および学校)および管理事務所の建設費と運営費を含み、Price Contingencyを考慮した費用。

2) 開こん費は、各農家が借り入れる。

3), 7) 事業実施17年目~25年目

4), 8) // 15年目

5」, 9」 事業実施12年目～25年目

6」, 10」 " 10年目～13年目

9-2 信用資金

入植農家が行う開かん費、入植施設費および機械、家畜購入費は、1戸当り平均1,790,000 GSが必要と推定され、これら資金をB.N.F.の現行融資条件（但し、II Table 9-24のとおりとする。）で借入すると、1戸当りの借入金は、平均759,000 GSとなり、2,000戸では、1,518,550,000 GS（Price Contingencyを見込んだ場合2,473,000,000 GS）となる。この資金を外債によるとし、事業建設費と同一条件で借り入れると、据置期間中5ヶ年間の支払利息の合計は432,721,000 GS^{1]}となる。その後、年間の償還額は、金利を含みピーク時で、173,980,000 GS^{2]}（事業着手後17年目～27年目）となる。

なお、第1次開発に対しては、据置期間（5ヶ年間）の支払利息176,580,000 GS^{3]}年間の償還額は、金利を含みピーク時で、70,998,000 GS^{4]}（事業着手後13年目～27年目）となる。（II 9-2参照）

年々必要とする生産費を、入植農家が従来 of 制度を利用して、B.N.F.より借用すると、B.N.F.が必要とする資金量は、2000戸の入植が完了した後、5年目（事業着手後15年目）の時点において1,337,000,000 GS（Price Contingencyを見込んだ場合6,551,300,000 GS）となる。（II 9-2参照）

1]～4] Price Contingency（年8%単利計算）を考慮

9-3 農家の資金計画

農家が、入植初期に必要なとする資金は、前項で述べたとおり、平均1,790,000 GSと見積られ、又、年々必要とする生産費は、生産が軌道に乗った時点で、平均1,849,000 GSと推定される。これら資金の調達を、B.N.F.による（但し、融資条件はII Table 9-24のとおりとする。）として、入植農家の資金および損益計算を行った。入植農家のうち、最も入植戸数の多い（全体の70%）モデルA農家の資金および損益計算は、Table 3および4に示すとおりである。（但しPrice Contingencyを含まない場合の計算。）これによれば、入植後3年目からは、資金面での余裕が生じ、又、損益計算においても、入植6年目から黒字となるが、入植初期の3ヶ年間に

用意すべき自己資金は2,258,000 GS となり、小農にとって負担は大きいと思われる。

この様なことから、モデルAを対象として、農家の長期借入れ条件を緩和し、返済の据置き期間を3年とした場合につき試算を行った。その結果は、Table 6のとおりとなり、農家の用意すべき自己資金は総額1,798,000 GS でよいことになる。

なお、その他のモデルについての資金および損益計算はII 9-3に記載するとおりである。モデルCは酪農専業であるため、多額の資金が必要となるが、モデルB, D, およびEはモデルAと大差がないと言える。

各モデル農家の必要な自己資金と、資金および損益計算で黒字に転換する年次は次のとおりとなる。

各モデル農家の必要な自己資金および黒字転換年次

モデル農家	必要自己資金 GS	黒字転換年次	
		資金計画	損益予想
A	2,258,000	入植後3年目	入植後6年目
A'	1,798,000	〃 3年目	〃 6年目
B	2,933,000	〃 4年目	〃 6年目
C	5,279,000	〃 4年目	〃 5年目
D	3,287,000	〃 3年目	〃 3年目
E	2,188,000	〃 3年目	〃 4年目

注) モデルA' はモデルA農家の返済据置き期間3年とした場合。

Price Contingency を考慮しない場合の金額。

Fig. 1 PRECIPITACION PROMEDIO ANUAL

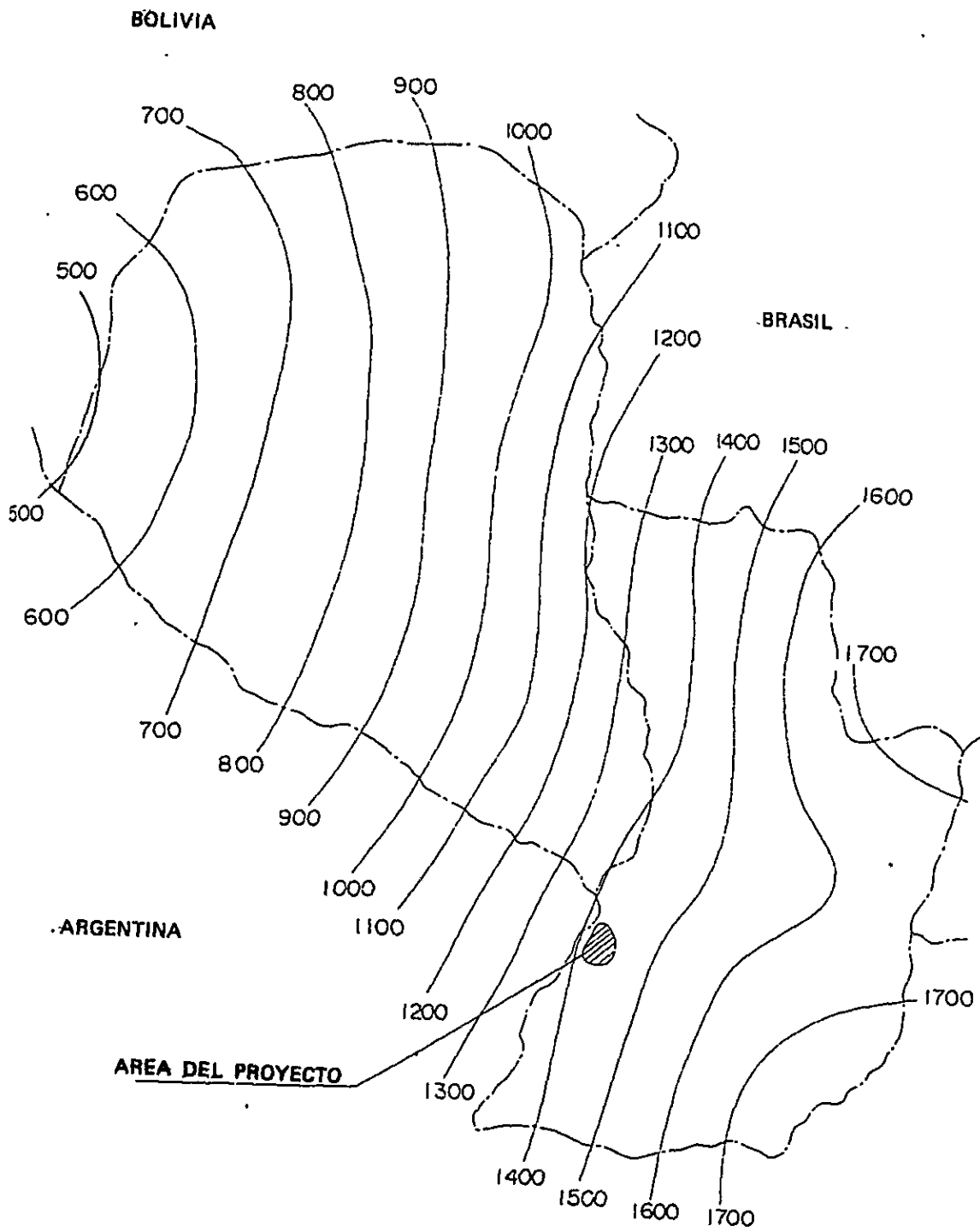


Fig. 2 TEMPERATURA PROMEDIO ANUAL

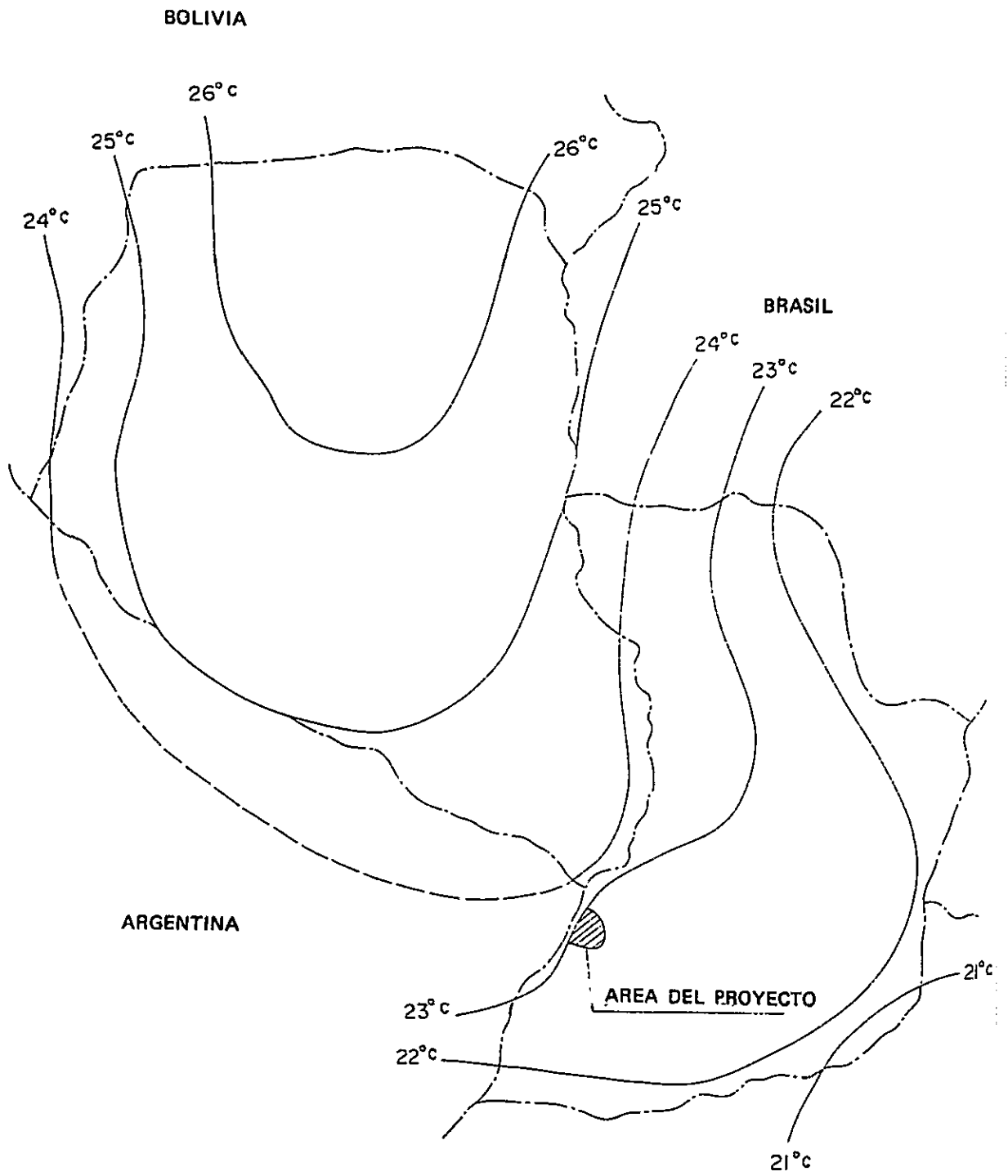


Fig. 3 TEMPERATURA PROMEDIO MAXIMO MINIMO POR MES

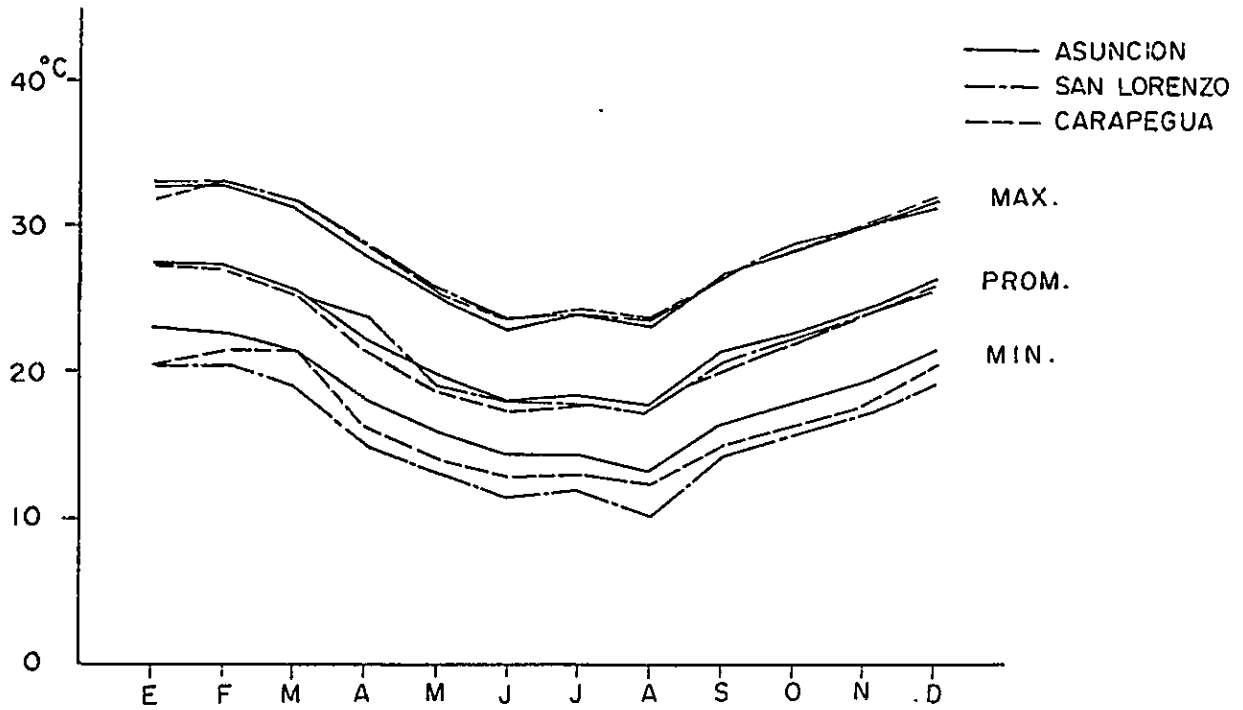


Fig. 4 CANT. EVAPORACION HUMEDAD PROM. POR MES

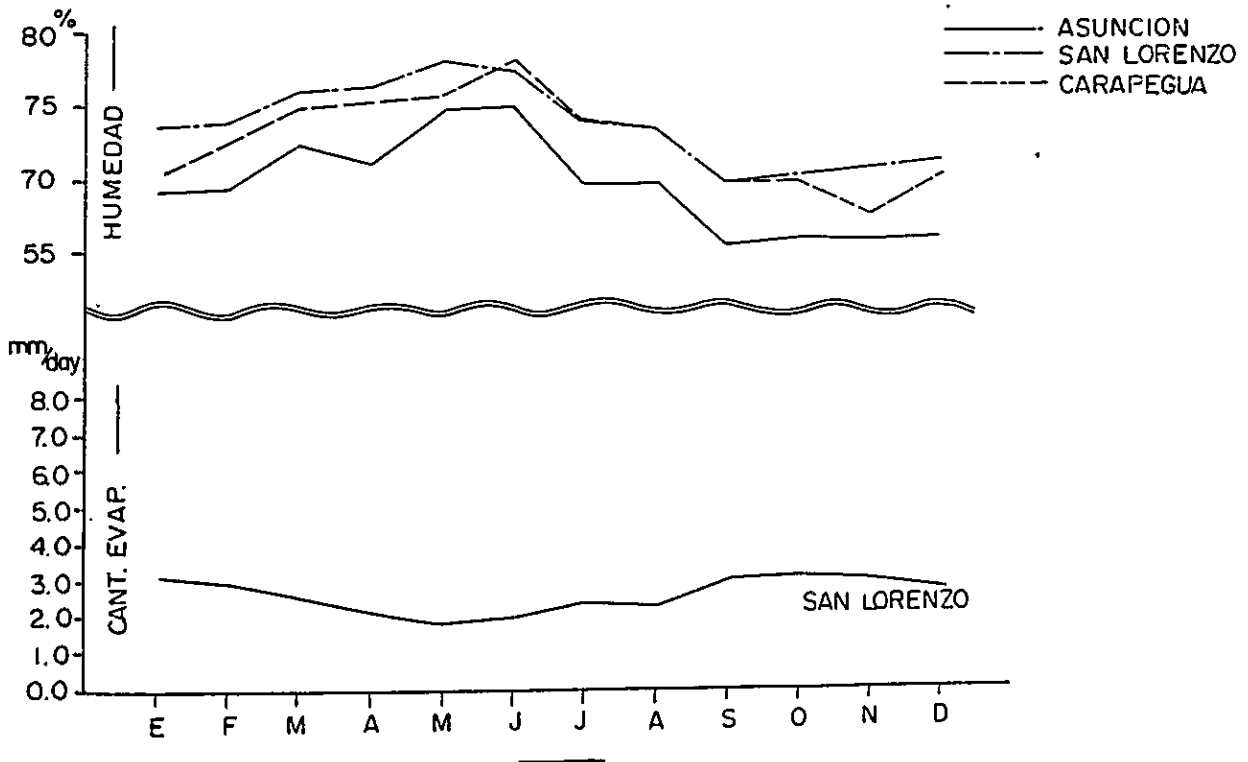
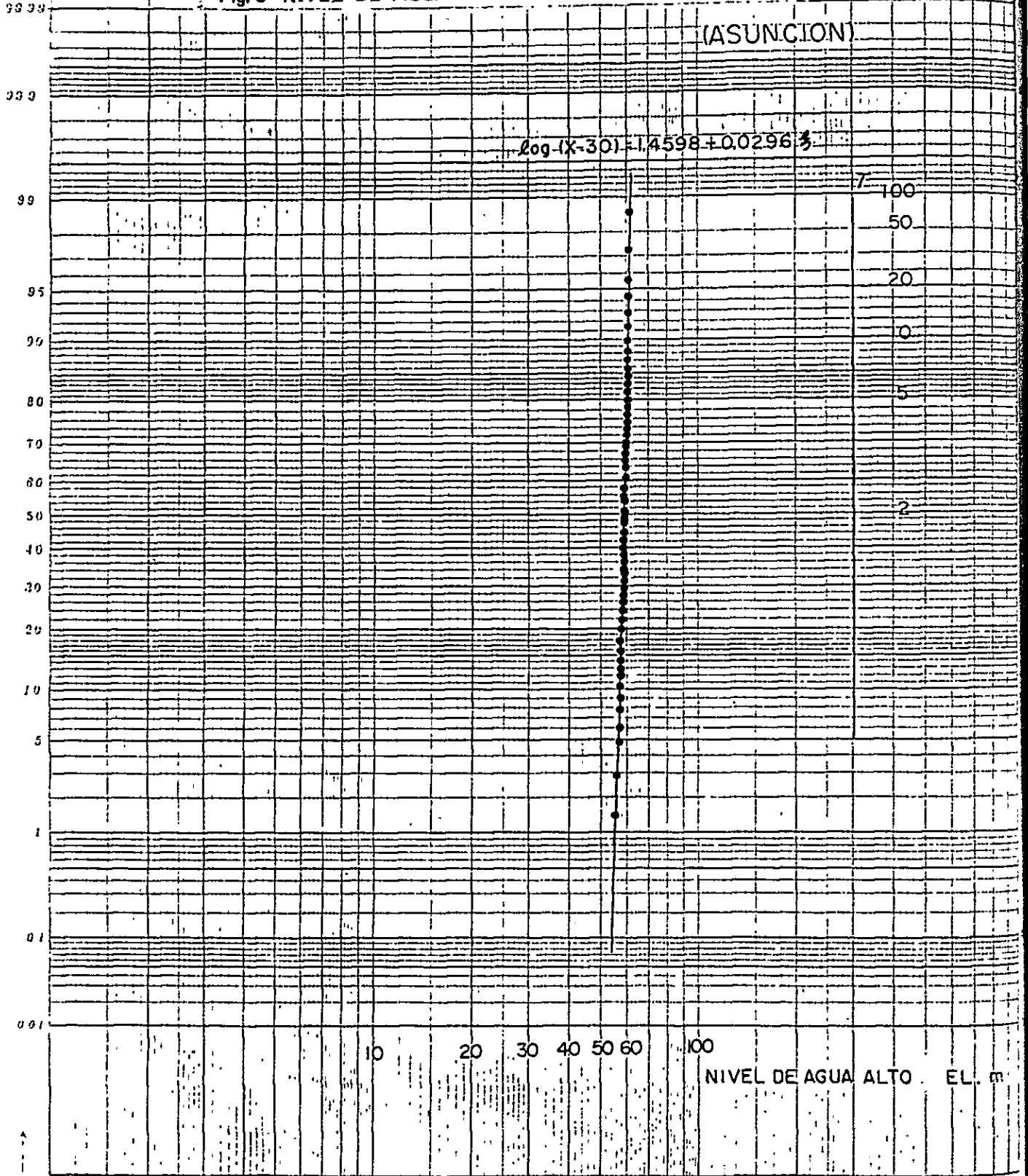


Fig. 5 NIVEL DE AGUA ALTO MAXIMO ANUAL DEL RIO PARAGUAY



100E

$$\log x \rightarrow 100F \equiv 100 \times \int_{-\infty}^{\log x} u dx \quad , \quad 100F \equiv 100 \times \int_{\log x}^{-\infty} u dx \quad u \equiv \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{(\log x)^2}{2}}$$

Fig. 6 A₀ CAAÑABE H - √Q (YUQUYTY)

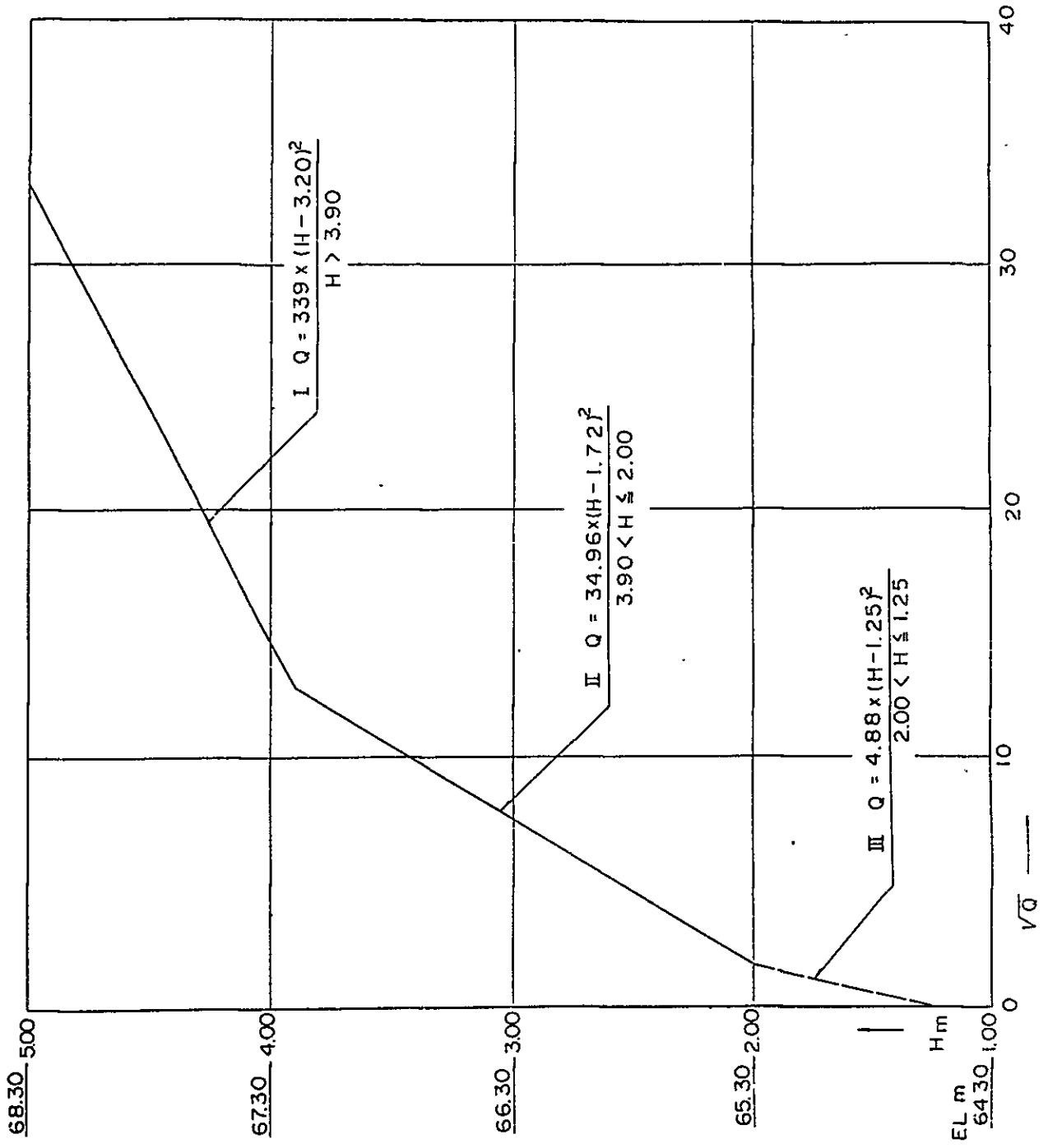


Fig. 14 CANTIDAD DE INUNDACION MAXIMA ANUAL DE A₀ CAAÑABE

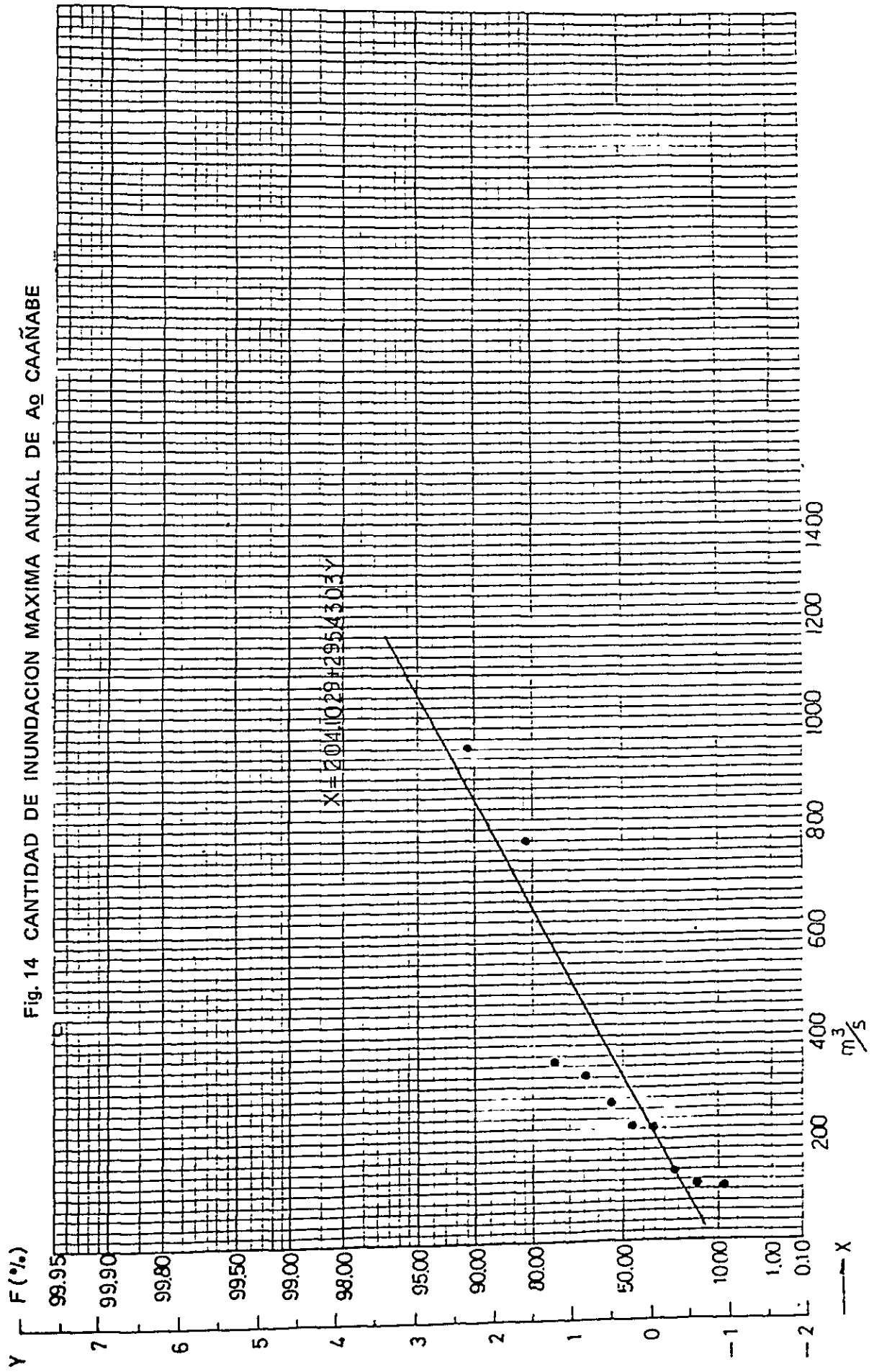


Fig. 17 (SAN LORENZO) CALCULO DE PROBABILIDAD DE PRECIPITACION MAXIMA ANUAL

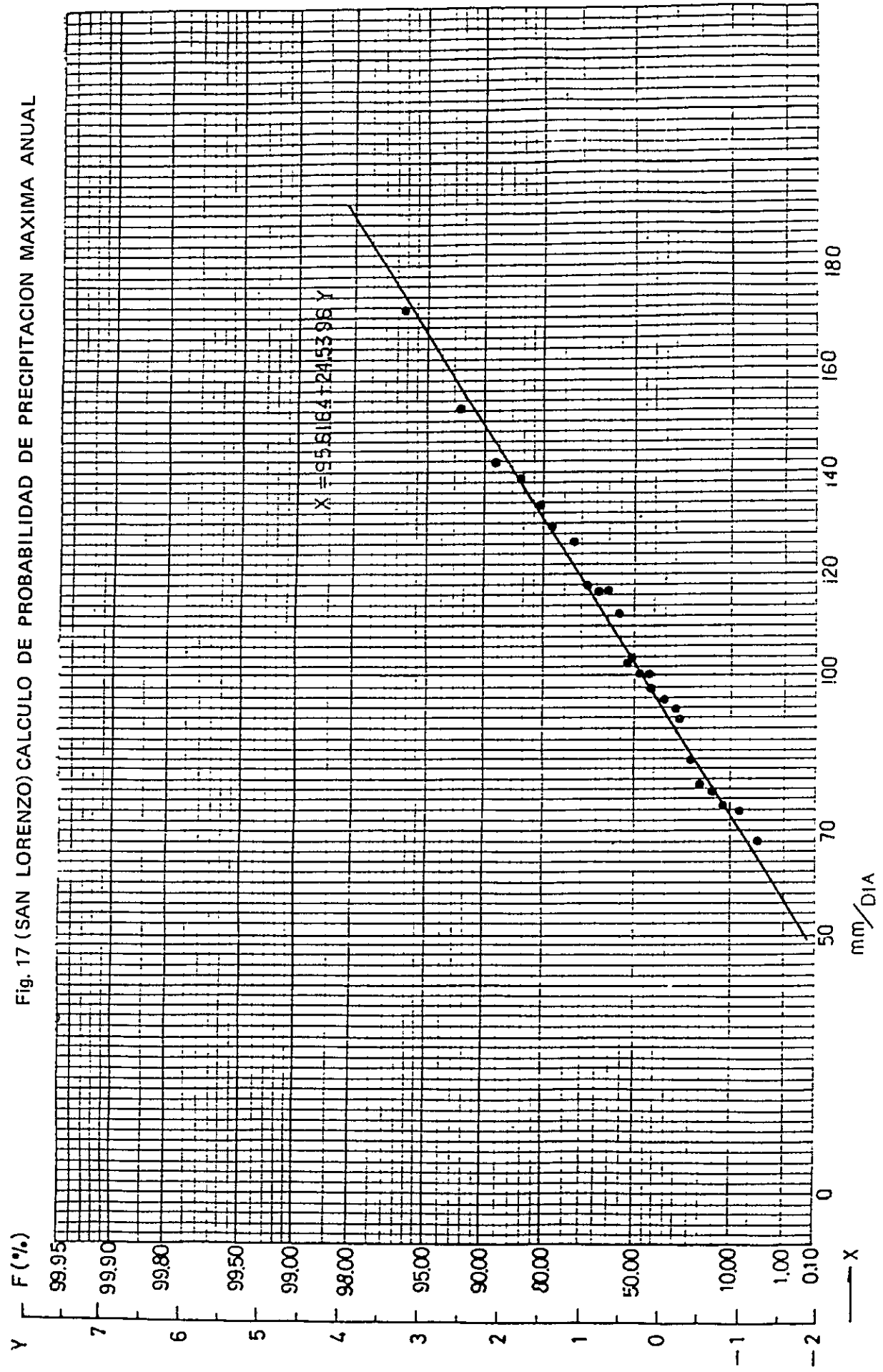
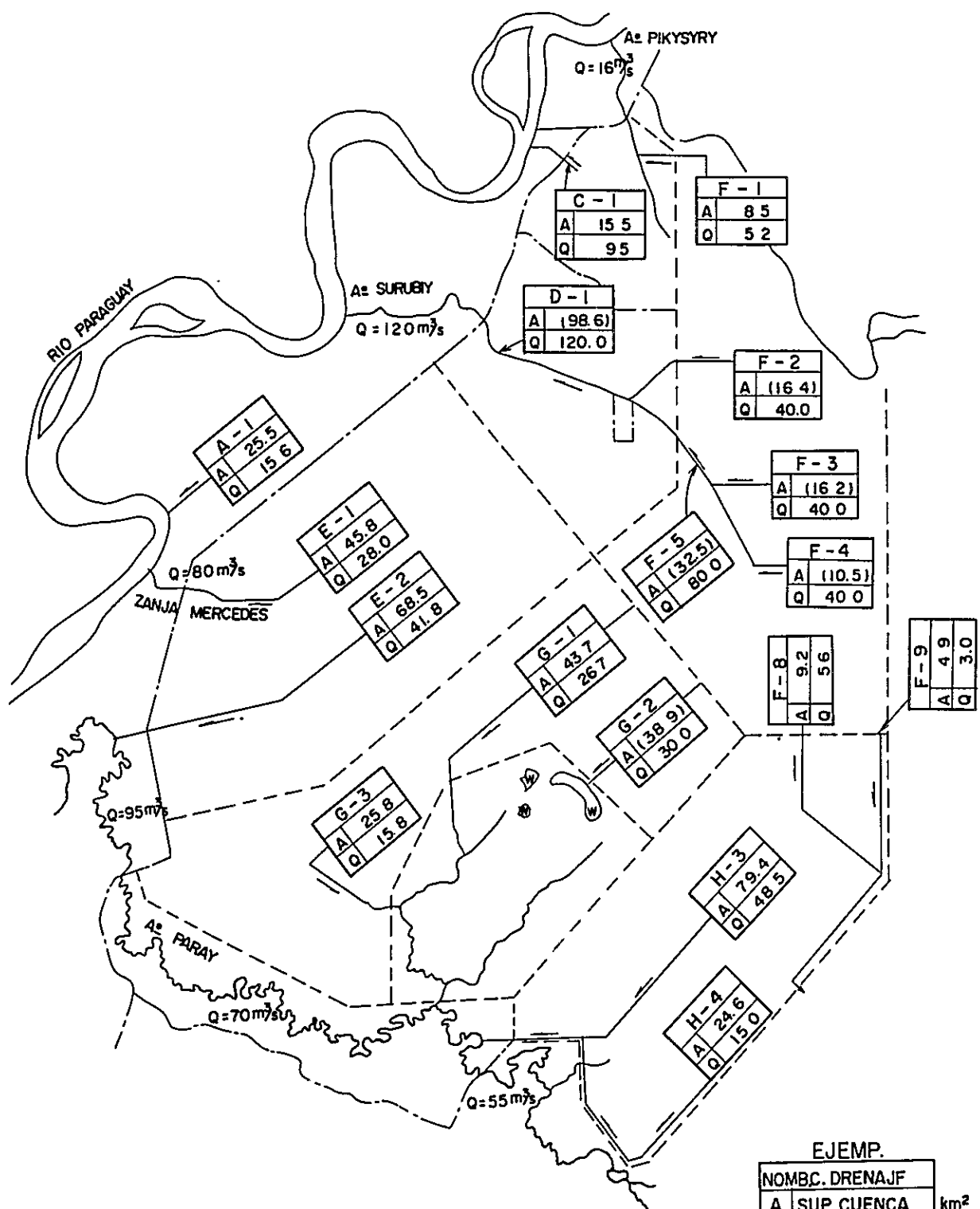


Fig. 18 PLANO SISTIMATICO DE DRENAJE



EJEMP.

NOMBC. DRENAJF	
A	SUP. CUENCA km²
Q	GASTO m³/s

Fig. 19 PLANO DE UBICACION DE EQUIPOS DE CANAL DE RIEGO

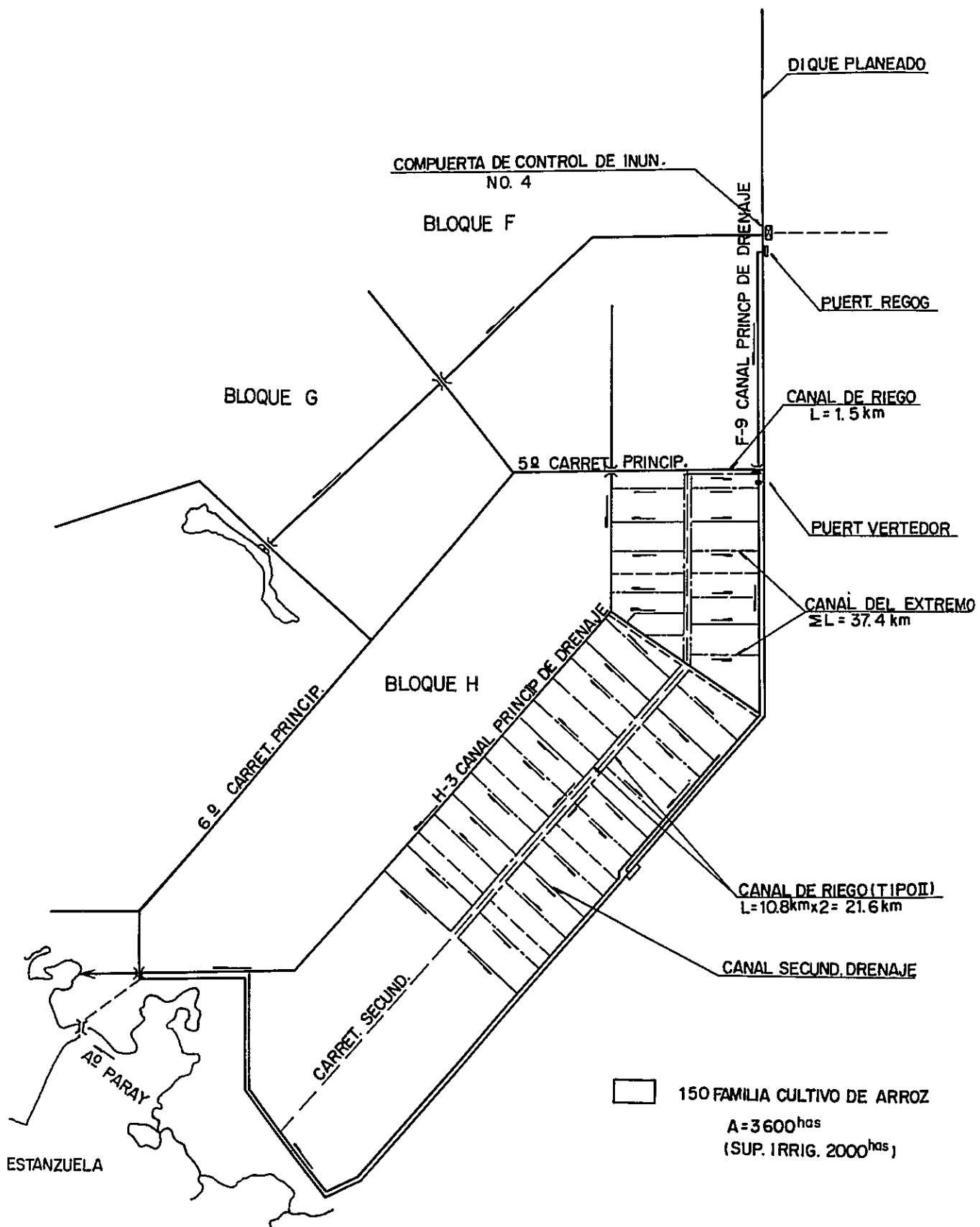


Fig. 20 PLANO DE ORGANIGRAMA DEL DISTRIBUCION DE AGUA DE RAMO INFERIORES

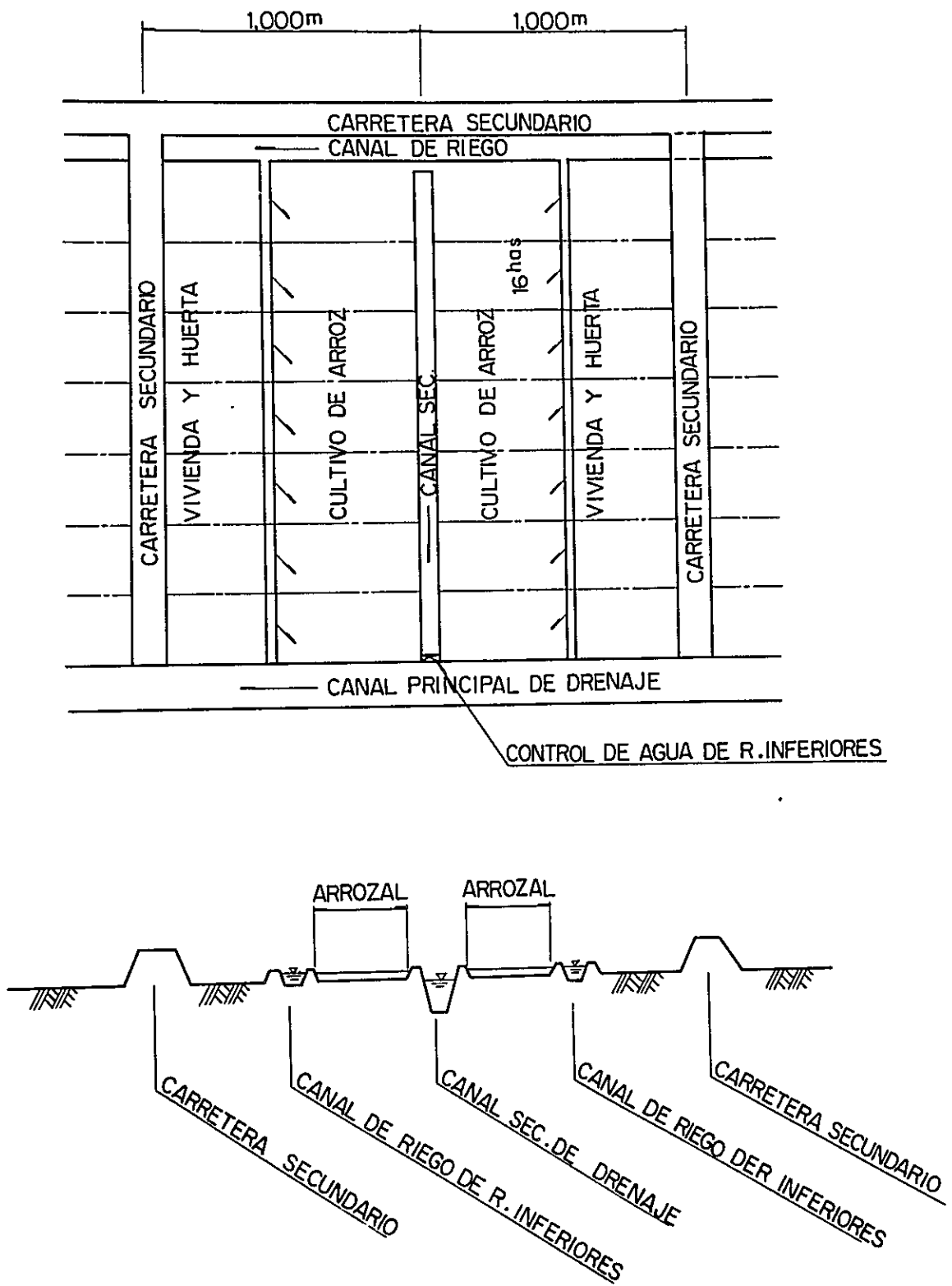


Fig. 22 PLANO DE ORGANISMO EJECUTORA DE OBRA

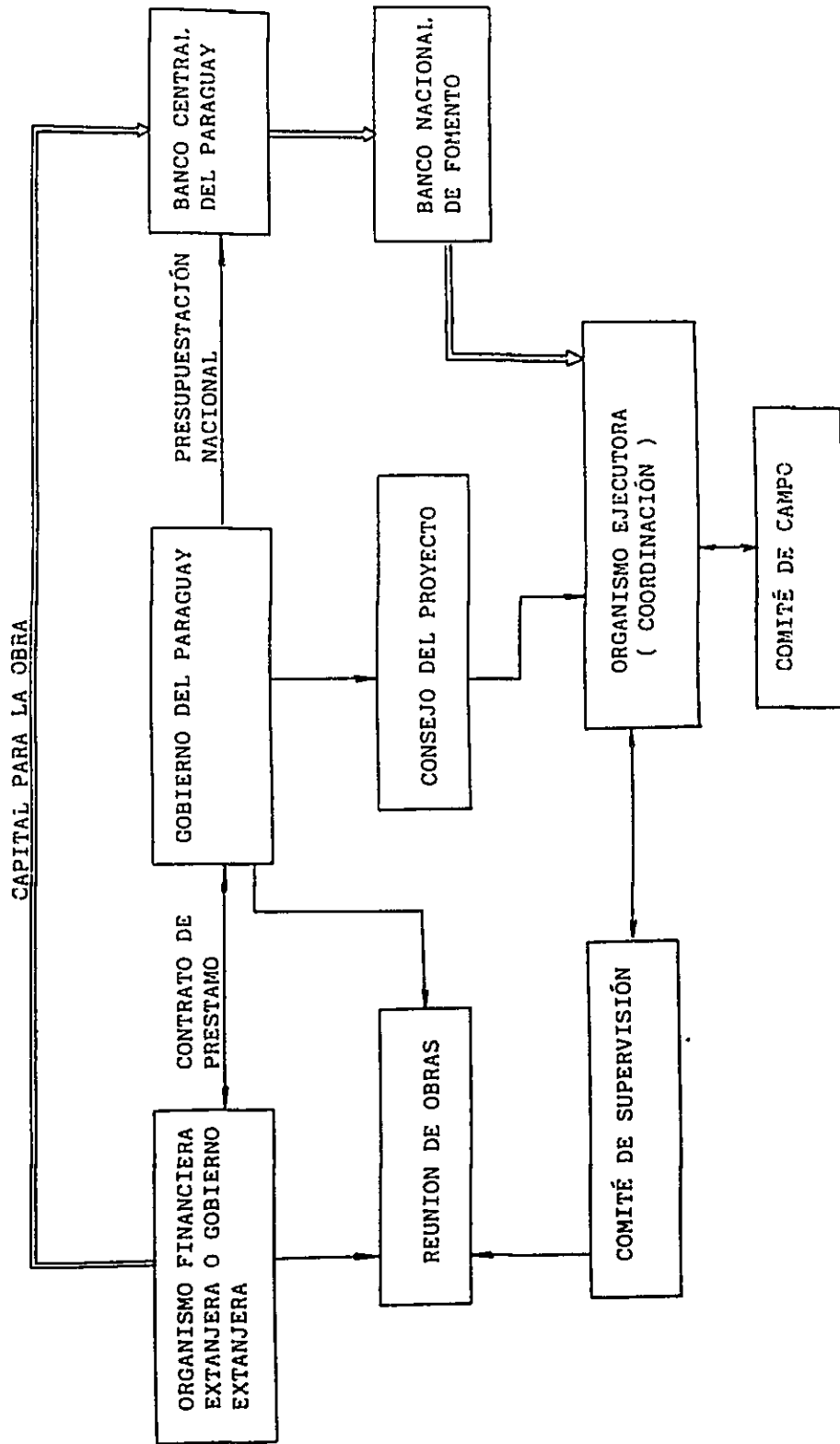


Fig. 23 PLANO DE ORGANISMO DEL ADMINISTRACION
Y MANTENIMIENTO

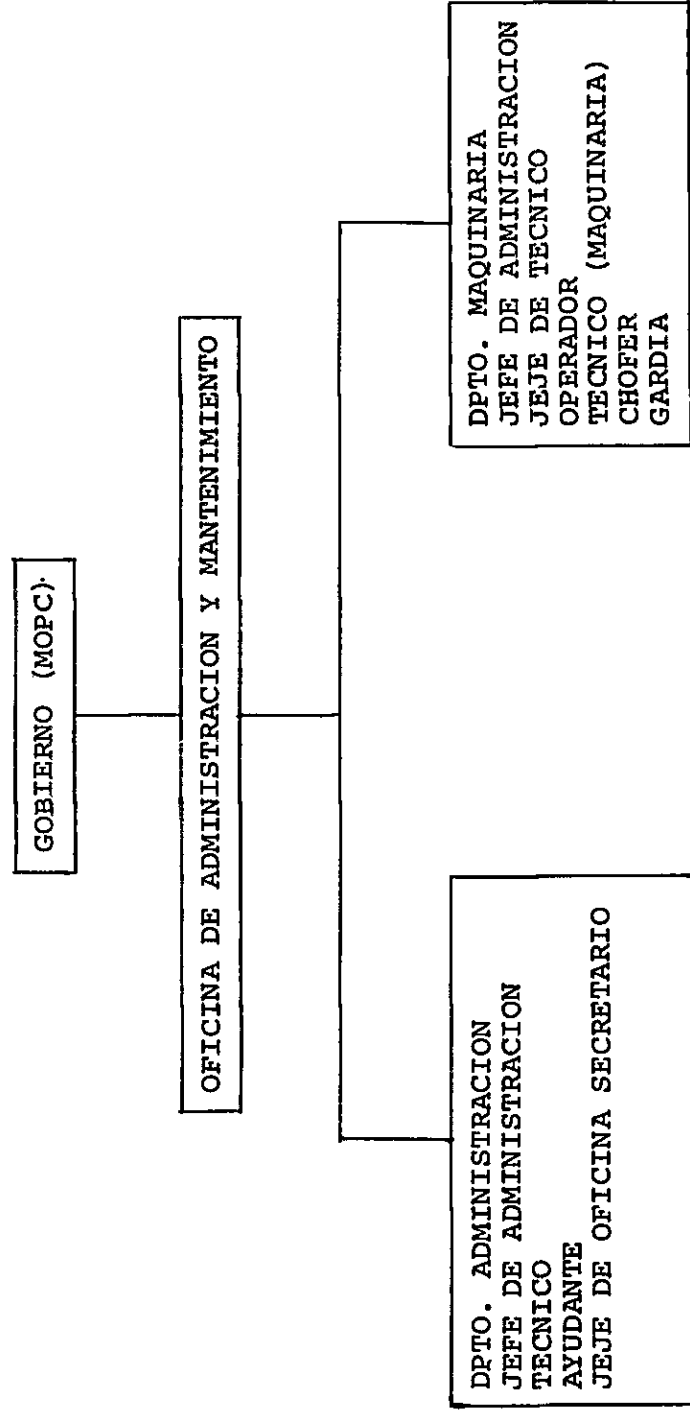


Table 1 開発事業費一覽表

単位：1,000GS (外貨相当分：1,000US\$)

項目	細目	輪中案			シ・オート・カマト案			折衷案			高水堤防案			
		数量	金額	同左 外貨相当分	数量	金額	同左 外貨相当分	数量	金額	同左 外貨相当分	数量	金額	同左 外貨相当分	
														数量
面積 (ha)	外周面積		51,950		57,040		51,950		51,950		51,950			
	施設面積等		11,910		13,300		11,950		11,950		11,950			
	開発面積		4,040		43,740		4,000		4,000		4,000			
	洪水処理工	堤防	345km	696,000	3,870	382,000	2,120	592,000	3,290	592,000	3,45km	592,000	3,290	3,290
		地区内堤防		-	-	-	-	-	-	-	54km	26,000	140	140
		放水路		-	-	5,889,000	32,720	673,000	3,740	673,000	43.1km	262,000	1,460	1,460
	工事費 (1000GS)	小計		696,000	3,870	3,400,000	180	185,000	1,030	185,000	4	185,000	1,030	1,030
		幹線道路	843km	496,900	2,760	577,700	3,210	496,900	2,760	496,900	843km	496,900	2,760	2,760
		幹線排水路	154.0km	793,300	4,410	905,300	5,030	683,000	3,790	683,000	110.9km	683,000	3,790	3,790
		橋梁	14橋	36,700	200	52,000	290	44,000	250	44,000	14橋	44,000	250	250
末端工	通門	1門	33,100	180	-	1門	33,100	180	33,100	1門	33,100	180	180	
	小計		1,360,000	7,550	1,535,000	8,530	1,257,000	6,980	1,257,000		1,257,000	6,980	6,980	
	支線道路	288km	80,200	450	87,900	490	80,200	450	80,200	288km	80,200	450	450	
	支線排水路	258km	306,300	1,700	336,700	1,870	306,300	1,700	306,300	258km	306,300	1,700	1,700	
その他	かんがい施設	1式	42,000	230	42,000	230	42,000	230	42,000	1式	42,000	230	230	
	集落整備	4ヶ所	31,500	180	31,500	180	31,500	180	31,500	4ヶ所	31,500	180	180	
	雑工	1式	69,000	380	74,900	420	69,000	380	69,000	1式	69,000	380	380	
小計			529,000	2,940	573,000	3,190	529,000	2,940	529,000		529,000	2,940	2,940	
計			2,585,000	14,360	841,300	46,740	3,235,000	17,980	3,235,000		2,585,000	15,840	15,840	
七の他	管理事務所費		233,000	-	233,000	-	233,000	-	233,000		233,000	-	-	
	技術経費		501,600	3,639	501,600	3,639	501,600	3,639	501,600		501,600	3,639	3,639	
	予備費		331,400	1,801	914,400	5,031	396,400	2,161	396,400		358,400	1,951	1,951	
計			1,066,000	5,440	1,649,000	8,670	1,131,000	5,800	1,093,000		1,093,000	5,550	5,550	
合計			3,651,000	19,800	10,062,000	55,410	4,367,000	23,780	4,367,000		3,544,000	21,430	21,430	
ha当り単価 (1US\$=126GS)			9,120		230,000		10,920		9,850		9,850			
US\$/ha			720		1,830		870		780		780			

Table 2 事業実施計画工程表

CLASE DE OBRA	DIVISION	CANTIDAD	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
PLAN DE HABILITACION Y COLOCACION DE BLOQUE		A ~ H	HABILITACION PRIMARIA A.B.C.D.E.F. SECUNDARIA HABILITACION												
INSTALACION PROTECTORA DE INUNDACION	DIQUE	3 4.5 km	4.1 km	F.G.H		30.4 km									
	COMPUERTA	4	2		2										
INSTALACION PRINCIPAL DE LA ZONA	CANAL DE DESAGUE	4 3.1 km	23.7 km	1 9.4 km											
	CARRETERA PRINCIPAL	8 4.3 km	4 3.2 km	4 1.1 km											
	CANAL PRINCIPAL DE DRENAJE	1 10.9 km	4 1.9 km	6 9.0 km											
	CARRETERA SECUNDARIA	2 87.8 km	7 5.0 km	7 0.2 km		5 0.0 km		9 2.6 km							
INSTALACION DE RAMO INFERIORES DE LA ZONA	CANAL SECUNDARIO DE DRENAJE	2 5 8.1 km	1 0 0.0 km	3 0.3 km		1 2 7.8 km		2 0 0 0 ha							
	INSTALACION DE IRRIGACION	2 0 0 0 ha	2		1										
	MANTENIMIENTO URBANO	4	1												
INSTALACIONES ADMINISTRATIVA	CONSTRUCCION DE OFICINA	1													
	OPERACION														
SERVICIO TECNICO	DISENO DE EJECUCION ADMINISTRACION DE EJECUCION	5 1.9 5 0 ha	HABILITACION PRIMARIA		HABILITACION SECUNDARIA										
ROTURACION		40,000 ha	20,000 ha		20,000 ha										
INSTALACIONES RELACIONADA	CENTRO DE SALUD	1	1												
	PUESTO DE SALUD	3	1		1										
	ESCUELA	1 0	4	7		4		2							

Table 3 モデルA 資金計画

単位：1,000GS

項目	入植年										備考			
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		10		
期首資金	544	1,308	406										所要資金	2,258,000GS
前期繰越	0	0	0	0	298	748	1,459	2,212	2,998	3,842	4,735			
借入金(長期)	97	460	86	31	31	31	51	51	31	31	31			
"(短期)		255	542	658	741	783	783	783	783	783	783			
計(A)	641	2,023	1,034	689	1,070	1,562	2,293	3,046	3,812	4,656	5,549			
期中資金		154												
土地購入	161													
農地造成		469	60											
営農施設		159	60											
機械設備		250	40	63	63	63	103	103	63	63	63			
家畜購入			15	18	18	18	18	18	18	18	18			
施設機械修理		269	629	749	862	925	930	929	929	929	929			
生産経費		52	197	202	202	202	202	202	202	202	202			
飼育経費														
営農諸経費	10													
家計	420	420	420	420	420	420	420	420	420	420	420			
計(B)	591	1,773	1,421	1,434	1,565	1,628	1,673	1,672	1,632	1,632	1,632			
期中収入	50	250	△387	△745	△495	△66	620	1,374	2,180	3,024	3,917			
A - B		194	865	1,626	1,920	2,084	2,096	2,114	2,140	2,162	2,162			
農産物販売			270	270	270	417	433	433	417	417	417			
畜産物販売		444	748	1,151	1,695	2,435	3,149	3,921	4,737	5,603	6,496			
計(C)	50	444	748	1,151	1,695	2,435	3,149	3,921	4,737	5,603	6,496			
借入金返済資金	20	98	108	103	119	120	91	83	63	46	14			
長期元金		81	78	67	59	44	34	28	20	10	3			
"利息	30													
短期元金		255	542	658	741	783	783	783	783	783	783			
"利息		10	20	25	28	29	29	29	29	29	29			
計(D)	50	444	748	853	947	976	937	923	895	868	829			
C - D : 益	0	0	0	298	748	1,459	2,212	2,998	3,842	4,738	5,667			
次期繰越金	-	-	-	298	748	1,459	2,212	2,998	3,842	4,735	5,667			

土地価額(分譲)は、国の政策により決定されるため資金計画より除く。

組合設立資金
家計費のほかに組合費年額
1,000Gを含む

Table 4 モデル A の融資額

単位：1,000GS

項目 融資区分	入植年次		0		1		2		3		4		5		6	
	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額
農地造成	161.7	97.0	154.0	92.4												
施設			469.6	126.8	60.0	30.0										
機械			159.1	95.5	60.0	36.0										
家畜			250.0	146.0	40.0	20.0			63.0	31.0	63.0	31.0	63.0	31.0	103.0	51.0
生産費			324.5	194.7	752.0	451.2	925.0	555.0	1,045.0	627.0	1,095.0	657.0	1,095.0	657.0	1,095.0	657.0
さとうきび			101.8	61.1	152.7	91.6	172.0	103.2	191.3	114.8	210.6	126.4	210.6	126.4	210.6	126.4
綿																
とりもろこし			20.8		22.1		23.4		24.7		26.0		26.0		26.0	
ポロト豆			20.8		20.8		20.8		20.8		20.8		20.8		20.8	
アマジマカ			48.9		48.9		48.9		48.9		48.9		48.9		48.9	
果樹					57.0		62.2		62.0		63.5		63.5		65.7	
牧草栽培					91.7		35.0		35.0		35.0		35.0		53.4	
小計			516.8	255.8	1,145.2	542.8	1,287.3	658.2	1,427.7	741.8	1,499.8	783.4	1,520.4	783.4	1,520.4	783.4
合計	161.7	97.0	1,549.5	716.5	1,305.2	628.8	1,350.3	689.2	1,490.7	772.8	1,562.8	814.4	1,623.4	814.4	1,623.4	834.4

Table 5 モデル A の損益予想

単位：1,000 GS

項目	入種年次	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	備考
収入			194	865	1,626	1,920	2,084	2,096	2,114	2,140	2,162	2,162	
農産物販売				270	270	270	417	433	433	417	417	417	
畜産物販売			194	1,135	1,896	2,190	2,501	2,529	2,547	2,557	2,579	2,579	
計 (A)			194	1,135	1,896	2,190	2,501	2,529	2,547	2,557	2,579	2,579	
支出			568	1,105	1,304	1,444	1,516	1,518	1,520	1,524	1,526	1,526	
生産費			53	303	326	326	326	344	344	344	344	344	
飼育費				15	19	19	19	19	19	19	19	19	
施設機械修理			621	1,423	1,649	1,789	1,861	1,881	1,883	1,887	1,889	1,889	
計 (B)			621	1,423	1,649	1,789	1,861	1,881	1,883	1,887	1,889	1,889	
長期支払		30	81	78	67	59	44	34	28	20	10	3	
短期支払			10	20	25	28	29	29	29	29	29	29	
計 (C)		30	91	98	92	87	73	63	57	49	39	32	
B + C = (D)		30	712	1,521	1,741	1,876	1,934	1,944	1,940	1,936	1,928	1,921	
差引 A - D = (E)		△ 30	△ 518	△ 386	155	314	567	585	607	621	651	658	
減価償却 (F)			27	67	69	69	69	69	69	69	69	69	
償却後利益 (G)		△ 30	△ 545	△ 453	86	245	498	516	538	552	582	589	
果		-	△ 575	△ 1,028	△ 942	△ 697	△ 199	317	855	1,407	1,989	2,578	

Table 6 モデルA資金計画 返済据置期間3年

単位：1,000GS

項目	入植年次										備考					
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		10				
期首資金	509	1,000	289										4,898		自己資金	1,798,000GS
前期繰越	0	0	0	0	326	837	1,604	2,381	3,186	4,027						
借入金(長期)	97	296	50	31	31	31	51	51	31	31						
"(短期)		255	542	658	741	783	783	783	783	783						
計(A)	606	1,551	881	689	1,098	1,651	2,438	3,215	4,000	4,841						
期中資金	161	154	60													土地価格
土地購入		469														国の政策によって
農地造成		40	40	63	63	63	103	103	63	63						決められるため貸
管機設備		269	629	749	862	925	930	929	929	929						金計画より除く
家畜購入		52	197	202	202	202	202	202	202	202						
施設機械修理		420	420	420	420	420	420	420	420	420						
生産経費		1,404	1,361	1,452	1,565	1,628	1,673	1,672	1,632	1,632						
家畜飼育費	10															
管農諸経費	420															
家計	591	1,404	1,361	1,452	1,565	1,628	1,673	1,672	1,632	1,632						
計(B)	15	147	△480	△763	△467	23	765	1,543	2,368	3,209						
期中収入		194	865	1,626	1,920	2,084	2,096	2,114	2,140	2,162						
農産物販売		270	270	270	270	417	433	433	417	417						
畜産物販売		341	655	1,133	1,723	2,524	3,294	4,090	4,925	5,799						
計(C)		5	18	53	53	53	53	53	53	53						
借入金返済	15	71	75	71	64	55	48	39	33	25						
長期元金		255	542	658	741	783	783	783	783	783						
"利息		10	20	25	28	29	29	29	29	29						
短期元金		341	655	807	886	920	913	904	898	890						
"利息		0	0	326	837	1,604	2,381	3,186	4,027	4,898						
計(D)		0	0	326	837	1,604	2,381	3,186	4,027	4,898						
(C)-(D) 益																
次期繰越金				326	837	1,604	2,381	3,186	4,027	4,898						

Table 7 モデルAの融資額 返済据置期間3年

単位：1,000 GS

項目 融資区分	入植年次		0		1		2		3		4		5		6	
	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額	投資額	融資額
農地造成	161.7	97.0	154.0	92.4												
営農施設			469.6	276.8	60.0	30.0										
機械設備			—	—												
家畜購入			40.0	20.0	40.0	20.0			63.0	31.0	63.0	31.0			103.0	51.0
生産費			324.5	194.7	752.0	451.2			925.0	555.0	1,045.0	627.0			1,095.0	657.0
さとりきび			101.8	61.1	152.7	91.6			172.0	103.2	191.3	114.8			210.6	126.4
綿																
とりもろこし			20.8		22.1				23.4		24.7				26.0	
ポロト豆			20.8		20.8				20.8		20.8				20.8	
マシジョカ			48.9		48.9				48.9		48.9				48.9	
果樹					57.0				62.2		62.0				63.5	
牧草栽培					91.7				35.0		35.0				35.0	
小計			516.8	255.8	1,145.2	542.8			1,287.3	658.2	1,427.7	741.8			1,499.8	783.4
合計	161.7	97.0	1,180.4	645.0	1,245.2	592.8			1,350.3	689.2	1,490.7	772.8			1,562.8	834.4

Table 8 モデルAの損益予想 返済据置期間3年

単位：1,000 GS

項目	入植年次										備考	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		10
収入		194	865	1,626	1,920	2,084	2,096	2,114	2,140	2,162	2,162	2,162
畜産物販売			270	270	270	417	433	433	417	417	417	417
畜産物販売計 (A)		194	1,135	1,896	2,190	2,501	2,529	2,547	2,557	2,579	2,579	2,579
支出		568	1,105	1,304	1,444	1,516	1,518	1,520	1,524	1,526	1,526	1,526
生産費		53	303	326	326	326	344	344	344	344	344	344
飼育費			15	19	19	19	19	19	19	19	19	19
施設機械修理												
計 (B)		621	1,423	1,649	1,789	1,861	1,881	1,883	1,887	1,889	1,889	1,889
長期利払	15	71	75	71	64	55	48	39	33	25	18	18
短期利払		10	20	25	28	29	29	29	29	29	29	29
計 (C)	15	81	95	96	92	84	77	68	62	54	47	47
(B) + (C) = (D)	15	702	1,518	1,745	1,881	1,945	1,958	1,951	1,949	1,943	1,936	1,936
差引 (A) - (D) = (E)	△15	△508	△383	151	309	556	571	596	608	636	643	643
減価償却 (F)		27	67	69	69	69	69	69	69	69	69	69
償却後利益 (E) - (F) = (G)		△535	△450	82	240	487	502	527	539	567	574	574
果計		△535	△985	△903	△663	△176	326	853	1,392	1,959	2,533	2,533

JICA

